

「なら観光DXPF」による周遊及び地域経済循環促進事業

現状及び課題、解決策と目指す姿

- ・ 奈良県は、「大和は国のまほろば」と謳われ、奥深い歴史と自然の美しさに包まれ、国のルーツが残る地域である
- ・ 明日香や吉野等の県内地方部においては、魅力的な観光資源を活用した商品を持つ中小規模の事業者が数多く存在しているが、情報発信や在庫管理に課題があり、事業者の売上向上の余地がある
- ・ 本事業では、予約・決済が完結するシームレスな地域サイト「なら観光DXPF」を通じて旅行者に向けて販促を行うとともに、地域金融機関と連携して事業者の地域サイト参画に向けた伴走支援を行い、収益向上等に取り組む。また、事業者の投融資の評価を行う枠組みを整備し、金融機関の投融資促進や地域経済の活性化に取り組む
- ・ 地域サイトによる旅行者の消費拡大、事業者・地域金融機関・DMOで連携した収益・生産性向上等を通じて、稼ぐ地域を目指す

事業概要

旅行者に向けて、地域サイトにてAIによる商品レコメンドを提供し、消費を促進する。事業者に対して、地域サイトでの商品掲載・プロモーション等を通じた売上増や当該サイトと会計システムの連携による生産性向上の支援を行う。また、事業者の域内調達率や地域の入込客数・消費額等を考慮して投融資の評価を行う枠組みを整備して投融資促進を図り、地域経済活性化を目指す。

取組エリア:奈良県

コンソーシアム名:なら観光DXPF実装チーム

(代表事業者:(一財)奈良県ビジターズビューロー)

実証内容

- 1.地域サイトによる消費拡大
- 2.事業者の地域サイト参画に向けた伴走支援を通じた収益・生産性の向上
- 3.事業者の域内調達率や入込客数・消費額等を考慮して投融資の評価を行う枠組み整備

目標値

KGI 地域サイト売上高(1,350万円)

KPI 新規参画事業者数(100事業者)

